

病院薬剤師数等調査【R7】

病院名、ご回答者様のお名前とご連絡先などをご記入ください。

病 院 名			
お 名 前		部 署 ・ 役 職	
電 話 番 号		E-m a i l	

調査結果は本調査の目的（県の薬剤師確保施策に係る基礎資料）以外には使用しません。
また、調査集計結果等の公表にあたっては、回答機関、回答者個人の特定につながる情報は公表しません。

ご回答方法

- ・（ ）内に数値を記入する設問で、該当なしは「0（ゼロ）」を、わからない場合は「－」をご記入ください。
- ・特に断りのない限り、令和7年12月1日現在の状況についてお答えください。
- ・指定された回答期間の実績について回答が難しい場合は、回答可能な直近の期間に置き換えてご記入ください。（令和7年4月など）

○貴院の薬剤部門関係の現状についてお尋ねします。

問 1	貴院の薬剤関係部門の薬剤師数について、定数、勤務形態別に実人数をご記入ください。 また、（ ）内には貴院の一般的職員の就業規則時間に換算した場合の人数をご記入ください。		
	常 勤 (換算人数)	非常勤 (換算人数)	
① 薬剤師定数（定数が定められていない場合、経営計画上の人数）	人	人 (人)	
② 薬剤師実数	人 (人)	人 (人)	
③ ②のうち、調剤業務専任の薬剤師数	人 (人)	人 (人)	
④ ②のうち、病棟専任の薬剤師数	人 (人)	人 (人)	

- ※ 薬剤関係部門には、調剤、病棟、治験管理等、薬剤師が勤務する部門を含めてお答えください。
- ※ ①の定数では現在、産前産後休業、育児休業、介護休業等を取得中の職員数も含めてください。
ただし、非常勤定数には、産前産後休業、育児休業、介護休業等の代替職員数を含めないでください。
- ※ ②の実薬剤師数では現在、産前産後休業、育児休業、介護休業等は除いてください。
ただし、育児時間等勤務時間短縮制度を利用している職員数は含めてください。
非常勤実薬剤師数には、産前産後休業、育児休業、介護休業等の代替職員を含めてください。
- ※ 常勤職員の換算人員の換算方法については、以下の方法で算出してください。
換算後の人数は、小数点以下第2位を四捨五入して小数点以下第1位までお答えください。
 - ・一般的勤務の場合：「1」
 - ・育児時間等時間短縮等勤務の場合：

$$\frac{\text{（時間短縮等勤務免除職員の免除後の1週間の勤務時間）}}{\text{（貴院が定めている一般的職員の1週間の勤務時間）}}$$
- ※ 非常勤職員の換算人数については、以下の方法で算出してください。換算後の人数は、小数点以下第2位を四捨五入して小数点以下第1位までお答えください。

$$\frac{\text{（労働契約における勤務時間での1週間の勤務時間）}}{\text{（貴院が定めている一般的職員の1週間の勤務時間）}}$$
- ※ 勤務する薬剤師が、「8割以上」当該業務に従事している場合は、「専任」としてカウントしてください。
- ※ 調剤は、調剤、注射調剤、無菌調製、製剤までを含めてカウントしてください。

問 2 病院薬剤師の不足の解消について、病院での取組や県の施策へのご意見・ご要望など、
ご自由にご記入ください。

取組例) ・インターンシップ、実務実習の受入れ ・高校生を対象とした病院見学会 ・薬学生を対象とした病院見学会や短期アルバイト など